



30～50代のシングルケアラーの介護と人生に関する調査
～介護者の人生をより充実させるための支援の在り方について～
調査へのご協力のお願い

私たちは、2001年から介護者支援事業を推進してきたNPO法人です。介護者の皆様の交流の場としてのケアラースカフェの運営や、様々なカフェの立ち上げ支援などの活動をしています。

近年、多くの「認知症カフェ」が自治体によって設置されましたが、介護の対象を認知症に限定しない「ケアラースカフェ」や、比較的若い世代の介護者の交流の場は未だ十分設置されているとは言えません。また、その現状や課題が共有される場は少ないのが現状です。

そこで私たちは、比較的若い世代の介護者の皆様のニーズを把握することにより、ケアラースカフェをはじめとする様々な介護者支援の在り方について検討し、それらを施策へ反映することを目指していきたくて考えております。ぜひ、皆様の気づきやお考えについてお聞かせ下さい。

今回の調査では、若い世代の介護者の中でも、特に、**現在介護中、又は過去に介護を経験されていた時（あるいは始めた時）の年齢が30歳以上～59歳以下のシングルケアラー（独身の介護者）**を調査の対象といたしました。（ここで言う「介護」、「ケア」とは、いわゆる身体介護や家事援助等の他にも、見守り、通院介助、介護関連の書類作成、施設入所前や入所中のフォロー、遠距離介護等も含みます。）

調査票は無記名で個人が特定できないようにして取り扱います。データは研究会、学会、報告書、論文などで、個人は特定できないように集計して、公表させていただきます。なお、本調査への回答は任意であり、回答を断られても不利益が生じることはありません。

ご記入後は、添付の封筒にて **12月20日頃までに**ご提出をお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、下の連絡先までご連絡ください。
どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先 特定非営利活動法人 介護者サポートネットワークセンター・アラジン
(調査・研究チーム 代表：菅)
TEL：03-5368-1955 (火～金 11:00～18:00)
メールアドレス：arajin2001@arajin-care.net